

## 日の出町 肝要入ボルダー

東京都日の出町肝要地区肝要入林道に点在するチャートまたは硬砂岩のボルダー群で、リハビリ登山で日の出山に登った後にたまたま入ってみた林道で見つけたもの。

ボルダーの数はそこそこあり、大小様々、スラブからハングまで課題は変化に富むが、現在易しいものが殆んど。なお、沢沿いのボルダーも幾つかあるが下流の民家が自然利水のため取水しているので、トライはしない方が良いと思われる。

シーズンは谷の中の植林帯の中なので苔が付きやすく、夏は雨後の乾きが悪く、結露も酷いと思われるので冬がベストと思われる。

アクセスは、五日市方面からは「つつる温泉入口」交差点から平井川に沿って肝要まで行く。青梅方面からなら梅郷から「梅ヶ谷トンネル」を使い肝要側に抜けると便利である。肝要入に入り民家を抜けた先に鎖の車止めがあるので手前の墓地に迷惑にならないよう駐車させてもらう。(鎖は空けて入れるがボルダー近くには広く適当な転回場所がない。軽なら大丈夫か?)

アプローチは最初の橋を渡って林道に入り 150m 程行くと右に B 岩が見える。さらに先の橋を渡った先から左に荒れた山道を登ると右に A 岩のスラブフェイスが見える。



### 《課題紹介》

#### ●A 岩

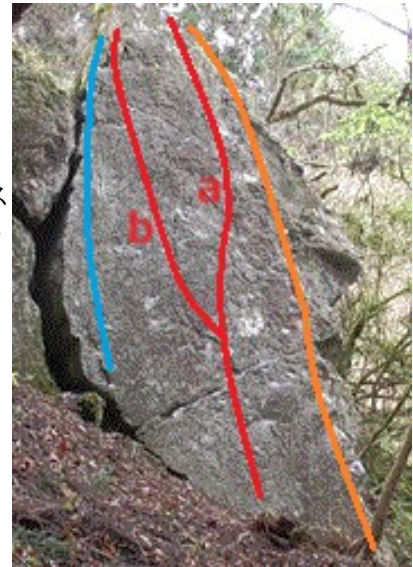
高さ6から7m程のスラブ状フェイス。見つけた時は厚い苔に覆われていたが、ロープを垂らし苔を落としてみたらきれいなフェイスが出現した。好みが分かれるが、細かなフェイスクライミングが好きな人にはお勧め。

オレンジラインは、右のガバのカンテ。

赤ライン a は、上部で右カンテ側にあるガバを使用。

赤ライン b は、カンテ側のガバを使わず少し左気味を青ラインの抜け口へフェイスを直上。

青ラインは、左カンテと右のフェイスのホールドを使い登るがクラックにジャミングはしない。



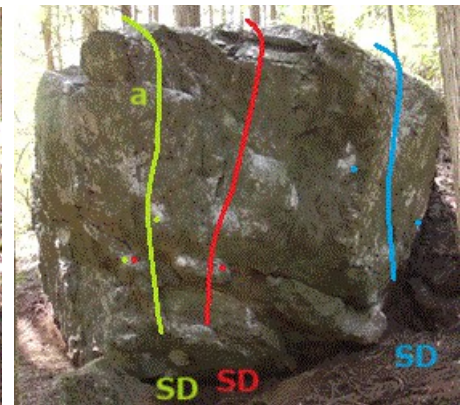
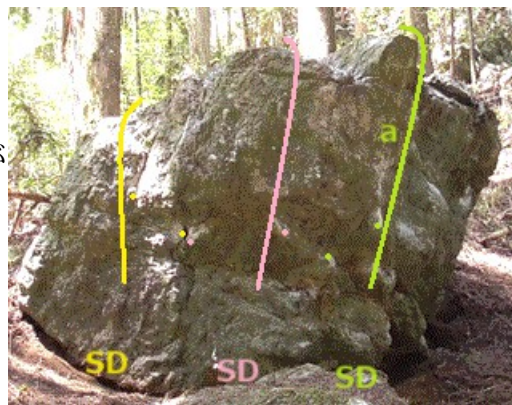
#### ●B 岩

トボ左: 東面(林道側)

右: 北面

2m程の小さな岩だがホールドが豊富でいろいろなラインが取れて楽しめる。

黄緑ラインは、1手目左手ガストンですぐ上の縦ホールドを取り、両手で引き付けて右手を上ガバにとばす。



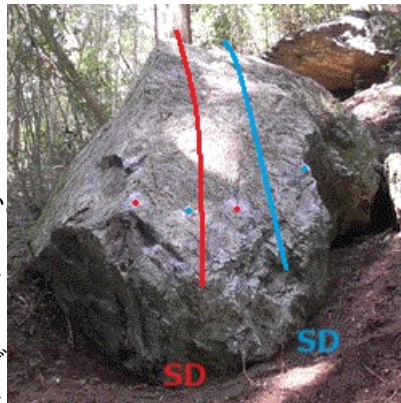
赤ラインは、両手と右ヒールフックで引き付け右手で穴状の縦ホールドをとる。  
 青ラインは、左手カンテのホールド、右手は土手の横の小カチで引き付け右手を上のカチにとばす。

### ●C岩&D岩

トポ左:C岩  
 右:D岩

C岩はスラブ状の岩でスタートが核心

D岩はまさにボルダーらしい岩で、ヒールを使いハングを越える。抜け口にも



も使えるホールドがあり見た目より難しくないが、下が傾斜地なので落ちた時には気をつけたい。

### ●E岩&F岩

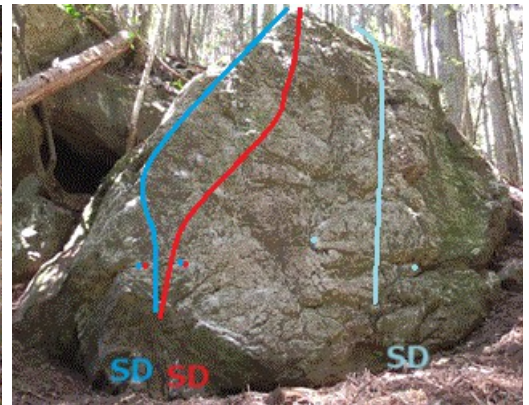
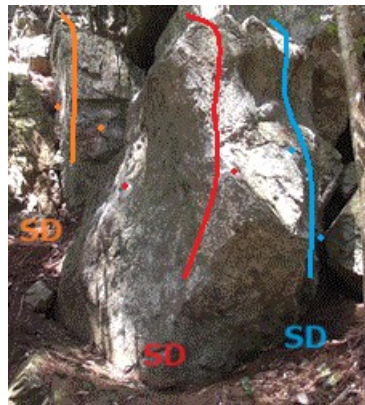
トポ左:E岩 右:D岩

E岩は上の岩と下の岩があり、課題は下の岩が面白い。

赤ラインは、右手カンテ、左手甘いピンチ気味の縦ホールドで身体を上げて右手、左手ととばしていく。

青ラインは、右手右下の三角のピンチ気味ホールド、左手小カチで引き付け左手をガバホールドにとばす。

スタート地点が木があり狭いので、小さなマットがあると便利である。



D岩は最初見た時には易しそうなフェイスに見えたが、実際登ってみたらホールドが細かく欠けそうで、高さもあるので思いのほか緊張してしまった。

赤ラインは、左下のカチホールドから右上するようにフェイスを登るが、左のカンテのホールドは使用しない。